

第4 2回全国少年柔道大会青森県予選会開催要項

1. 目的 柔道の基本技能を正しく習得し、わが国の将来を担う心身ともに健康な小学生児童を育成すると共に、相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 主催 全日本柔道少年団青森県連合団（主管：養生塾大鰐分団）
3. 後援 青森県柔道連盟、読売新聞社青森支局(予定)
4. 日時 令和4年3月20日（日）午前9時30分競技開始
※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため開会式、閉会式は行わない。
※午前8時から8時45分までにチームごとに計量をすませること。
※審判・監督会議、組合せ抽選会（午前9時）
5. 会場 青森県武道館柔道場
弘前市豊田 2-3
6. 参加資格 参加する選手は、令和4年5月現在で小学5年以上の男女児童とする。
※チーム編成上4年生の参加も認めるが、3年生以下の出場は不可。
7. チーム編成 (1) チーム編成は分団または道場単位とする。（混合チームは認めない）
(2) チームは監督1名、選手5名とする。
※補欠は各学年1名としますが、全国大会は補欠無しです。
(3) 選手の編成は大將・副將・中堅は6年生、または5年生。
先鋒・次鋒は5年生または4年生とする。
(4) 下学年の児童が上学年の児童の位置に出場することが出来る。
また各学年は各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。
8. 試合 (1) 団体試合とする。
(2) 試合はトーナメント戦で行う。
(3) 各チーム5点の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。
(4) 勝敗決定の方法は次の通りとする。
イ) 勝ち数の多いチームの勝ちとする。
ロ) 勝ち数が同じ時は内容（「一本勝ち」「技あり」の勝数）による。
ハ) 内容も同じ時は代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。
代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで行う。
9. 試合審判規程 (1) 国際柔道連盟試合規程及び国内における少年大会特別規定による。
(2) 試合時間は3分とする。
(3) 勝負の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」※とし、得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。代表戦においては、通常の3分間の試合を行い、得点差が無い場合は、僅差(旗判定)をもって勝敗を決する。(GSは行わない。)
※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
10. 表彰 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として閉会式を開催しないため、後日第1位から第3位までのチームに表彰に付する品を郵送するものとする。
優勝チームは、第4 2回全国少年柔道大会の出場権を得るものとする。
11. 感染対策 別紙『新型コロナウイルス感染拡大防止配慮事項』に沿って試合を行います。
当日入場する選手、監督、審判員、撮影係には「健康観察表ならびに誓約書」を提出していただきます。必要事項を記載の上、当日受付に提出してください。また、大会申込書を入場者名簿として当日照合いたします。
※審判員、撮影係の方に自分たちのチーム以外の試合の際運営の協力をお願いします。ご協力をお願い致します。
12. 申込先 〒038-0212 南津軽郡大鰐町蔵館字山下 67-13
養生塾 成田 厳信 宛
携帯電話 080-5226-8386 E-mail : owani_yojokuku@yahoo.co.jp
申込期限 令和4年2月28日（月）郵送にて必着、またはメール申し込みは同日18時まで
をお願いします。